

令和7年度 第63回福井県中学校夏季総合競技大会全体要項 ＜兼 ’25県民スポーツ祭 中学校の部（スキーを除く）＞

- 1 **主催** 福井県中学校体育連盟
- 2 **共催** 福井県教育委員会 開催市町教育委員会 （公財）福井県スポーツ協会 県関係競技団体
- 3 **後援** 福井新聞社
- 4 **主管** 福井県中学校体育連盟各競技専門部
- 5 **開催種目** 開催種目は、陸上競技、水泳競技、体操、新体操、相撲、柔道、剣道、バレーボール、バスケットボール、ソフトボール、サッカー、ソフトテニス、卓球、軟式野球、ハンドボール、バドミントン、ホッケー、スキーの18競技種目とする。
- 6 **期 日** 令和7年7月2日（水）～21日（月） 中心会期2日（水）～6日（日）
県中スキー 令和8年1月15日（木）～16日（金）
- 7 **参加資格**
 - 1) 福井県中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で、各地区で選抜されたチーム及び個人で学校長の承認を得たもの。ただし、オープン参加の競技については、学校長の承認を得て参加できる。
県中体連に認定された「地域クラブ活動」の参加および所属している生徒の参加も認める。
 - 2) 年齢は平成22年4月2日以降に生まれた者に限る。
 - 3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年の5月1日までに福井県中学校体育連盟事務局に申し出る。
 - 4) 学校の引率責任者・監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員であること。コーチまたはマネージャーは、校長の認めた者とする。なお、教員以外のコーチ等については「外部指導者承認書」を県中体連HPより申請する。
「地域クラブ活動」の引率責任者・監督・コーチは、県中体連に申請した者とする。
 - 5) 単独チームによる編成が困難な学校は、複数校による合同チームで参加することができる。ただし、各地区中学校体育連盟会長の承認を得て、各地区中学校体育連盟の予選会で選抜されたチームで当該学校長の承認を得たものとする。なお、合同チームの編成にあたっては、福井県中学校夏季総合競技大会および秋季新人競技大会に関わる複数校合同チーム編成規定を参照。
 - 6) 大会参加資格の特例 別記申し合わせ事項を参照
- 8 **参加料** 競技1種目で参加選手1人につき、300円とする。
- 9 **参加規定及び競技方法** 競技種目別要項に定めるとおりとする。ただし、競技方法、規定については、第1回専門委員会にて変更する場合がある。
- 10 **参加申込**
 - 1) 所定の参加申込書により期日厳守で下記宛に申し込むこと。（期日は別に定める。）
・ 県中学校体育連盟会長および県中体連各競技別部長 連名宛 の申込書1部
上記申込書を押印の上、PDFにして押印前の原本データとともに大会事務局（各競技専門部副部長）にメールに添付して送付する。
 - 2) 本申込書および参加料は大会当日の選手受付時に大会事務局に提出、納入する。
- 11 **抽選とプロ編成**
 - 1) 組み合わせ抽選は、各競技専門部において行う。
 - 2) プログラム編成は、6月30日（月）に県中体連事務局校にて行う。
なお、経費削減およびできるだけ早く配布するために製本配布しない。プログラムはそれぞれにおいて県中体連HPよりダウンロードして製本する。
- 12 **表 彰**
 - 1) 優勝チームに優勝旗と賞状を授与する。団体及び個人3位まで賞状を授与する。ただし、陸上、水泳の団体対抗については6位まで賞状を授与する。また、スキーは団体表彰をしない。
 - 2) 福井新聞社より団体及び個人の優勝者に賞状を、優勝チームの個人及び個人種目優勝者にメダルを授与する。
- 13 **大会運営**
 - 1) 大会は、部長・副部長・専門委員と参加チーム役員等によって運営することを原則とするが、場合によっては種目別競技団体にも運営協力を依頼する。
 - 2) 運営は、競技種目別運営費で賄い、次のようなものに使われる。
 - ① 外部役員の謝金・交通費・食糧費
 - ② 大会運営のための会議費
 - ③ 消耗品費（競技・・・ラインテープ、石灰等 運営・・・文具等）
 - ④ 通信・運搬費
 - ⑤ 印刷・製本費（プログラム等印刷費）
 - ⑥ 借損費
 - ⑦ 熱中症対策費
 - 3) 大会期間中、副部長は大会本部（別に定める）に次の報告をする。
 - ① 開始・終了の報告
 - ② 途中経過、記録の報告
 - 4) 副部長は、大会終了後7日以内に結果報告書を県中体連事務局宛提出すること。
 - 5) 大会役員、競技役員、組み合わせをプログラムに掲載する。
- 14 **そ の 他**
 - 1) 大会に参加するものは、正しい服装・身なりで統制ある行動をすること。
 - 2) 参加選手には正しいマナーを身につけさせ、正々堂々と競技させること。
 - 3) 各競技とも、規定により推薦されたチーム及び個人は、第46回北信越中学校総合競技大会、令和7年度全国中学校体育大会に出場できる。

令和7年度 第20回福井県中学校秋季新人競技大会全体要項（案）

- | | | |
|----|------------|---|
| 1 | 主 催 | 福井県中学校体育連盟 |
| 2 | 共 催 | 福井県教育委員会 開催市町教育委員会 （公財）福井県スポーツ協会 県関係競技団体 |
| 3 | 後 援 | 福井新聞社 |
| 4 | 主 管 | 福井県中学校体育連盟各競技専門部 |
| 5 | 開催種目 | 開催種目は、体操、新体操、相撲、柔道、剣道、バレーボール、バスケットボール、ソフトボール、サッカー、ソフトテニス、卓球、軟式野球、ハンドボール、バドミントン、ホッケーの15競技種目とする。 |
| 6 | 期 日 | 令和7年10月11日（土）～19日（日） 中心会期17日（金）～19日（日） |
| 7 | 参加資格 | 1) 福井県中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で、各地区で選抜されたチーム及び個人で学校長の承認を得たもの。ただし、オープン参加の競技については、学校長の承認を得て参加できる。
県中体連に認定された「地域クラブ活動」の参加および所属している生徒の参加も認める。
2) 年齢は平成23年4月2日以降に生まれた者に限る。
3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年の9月1日までに福井県中学校体育連盟事務局に申し出る。
以下、夏季総合競技大会と同じ |
| 8 | 参 加 料 | 競技1種目で参加選手1人につき、300円とする。 |
| 9 | 参加規定及び競技方法 | 競技種目別要項に定めるとおりとする。 |
| 10 | 参加申込 | 夏季総合競技大会と同じ。 |
| 11 | 抽選とプロ編成 | 1) 組み合わせ抽選は、各競技専門部において行う。
2) プログラム編成は、10月8日（水）に県中体連事務局校にて行う。
なお、経費削減およびできるだけ早く配布するために製本配布しない。プログラムはそれぞれにおいて県中体連HPよりダウンロードして製本する。 |
| 12 | 表 彰 | 1) 優勝チームに優勝旗と賞状を授与する。団体及び個人3位まで賞状を授与する。
2) 福井新聞社より団体及び個人の優勝者に賞状を、優勝チームの個人及び個人種目優勝者にメダルを授与する。 |
| 13 | 大会運営 | 夏季総合競技大会と同じ。 |
| 14 | そ の 他 | 夏季総合競技大会の反省を生かし大会運営にあたる。 |

福井県中学校体育連盟主催大会への参加を認める申し合わせ事項

《全体要項 大会参加資格の特例に関する申し合わせ》

学校教育法第134条の各種学校に在籍する生徒について、以下の条件により本連盟主催大会への参加を認める。

- 1 県大会に参加を認める条件
 - 1) 福井県中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - 2) 生徒の学齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している学校で構成されていること。
 - 3) 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育活動の一環として、日常的に当該顧問教員の指導もとに適切に行われていること。
- 2 県大会に参加した場合に守るべき条件
 - 1) 県大会全体要項および各競技実施要項を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - 2) 県大会参加に際しては、当該校長・教員・部活動指導員が生徒を引率すること。

福井県中学校体育連盟の個人情報の取り扱いについて

福井県中学校体育連盟は、個人情報保護に関する法令を遵守し、参加申込み等で取得する個人情報については、最大限の注意を払うとともに、適正かつ慎重に取り扱う。

また、取得した個人情報は、競技運営上必要なプログラム編集及び作成、ホームページ、報道発表、記録発表（記録集）等に利用する。大会に参加する選手はこれに同意する。